

令和元年度 4 回福崎町地域公共交通活性化協議会会議録

1. 日時 令和2年1月30日(木) 10:30～11:50

2. 場所 福崎町役場 2階 大会議室

3. 委員の出欠

	所属・役職等	氏 名	備 考
会長	兵庫県立大学名誉教授	松本 滋	
委員	福崎町区長会副会長	—	
	福崎町老人クラブ連合会長	藤岡 修	
	福崎町商工会長	谷口 守男	
	J R 西日本福崎駅 副駅長	永井 英樹	
	神姫バス株式会社 姫路営業所長	池田 広幸	代理 西本氏
	社団法人 兵庫県バス協会専務理事	水田 節男	欠席
	社団法人 兵庫県タクシー協会 西播支部副支部長（神崎交通株式会社）	依藤 義光	
	神姫バス労働組合 副執行委員長	濱田 崇広	
	国土交通省神戸運輸監理部兵庫陸運部 輸送部門首席運輸企画専門官	岩野 住之	代理 富田氏
	中播磨県民センター姫路土木事務所 企画調整担当所長補佐	當舎 良章	
	福崎警察署 交通課長	新田 隆弘	
	福崎町議会議員（民生まちづくり常任委員会）	三輪 一朝	
	福崎町議会議員（総務文教常任委員会）	石野 光市	
	副町長	近藤 博之	
	技監	吉栖 雅人	
オブザーバー	近畿地方整備局姫路河川国道事務所 道路管理第二課長	竹内 浩二	欠席
	兵庫県県土整備部県土企画局 交通政策課 副課長	三宅 豊文	代理 松田氏

事務局	まちづくり課長	山下 勝功	
	健康福祉課長	三木 雅人	
	健康福祉課 課長補佐	大畑 由起	
	まちづくり課 係長	藤田 裕文	
	まちづくり課 主査	佐野 允保	
姫路市	交通計画室 係長	松本 健寛	
	交通計画室 係長	菊本 通弘	
市川町	企画政策課 主査	青木 久典	
株式会社丸尾計画事務所	システムアナリスト	香山 雅紀	

4. 配布資料

- ・ 会議次第
- ・ 委員名簿
- ・ 資料 1 巡回バス「サルビア号」の運行再編について
- ・ 資料 2 福崎町・姫路市連携コミュニティバス（ふくひめ号）の運行再編等について
- ・ 資料 3 夢前町前之庄地域デマンド型乗合タクシー本格運行開始について
- ・ 資料 4 駅バス社会実験について
- ・ 資料 5 福崎町・市川町合同バス旅体験について
- ・ 資料 6 神姫バス路線のダイヤ改正について
- ・ 資料 7 巡回バス「サルビア号」西治（下庄）バス停の一時移動期間の延長について

5. 傍聴の可否

傍聴可、傍聴人 2 名。

6. 会議録（司会 まちづくり課長）

1 開会

2 あいさつ（会長）

事務局 ただ今から「令和元年度第 4 回福崎町地域公共交通活性化協議会を開催します。

【協議会成立宣言】

本日は、委員の 1 / 2 以上の出席をいただいておりますので、福崎町地域公共交通活性化協議会設置要綱第 6 条第 3 項に基づき、この会議は成立することを報告いたします。

また本日は、協議事項に関係する姫路市より交通計画室の松本係長及び菊本係長、市川町からは企画政策課の青木主査に出席いただいております。

続きまして事前に配布しております本日の資料の確認をお願いします。

本日の会議次第、名簿、それと各資料でございます。

なお、資料 2 は一部差替え、資料 3・6・7 は本日配付、資料 4 は一部追加させていただきます。

- ・ 資料 1 巡回バス「サルビア号」の運行再編について
- ・ 資料 2 福崎町・姫路市連携コミュニティバス（ふくひめ号）の運行再編等について
- ・ 資料 3 夢前町前之庄地域デマンド型乗合タクシーの本格運行開始について
- ・ 資料 4 駅バス社会実験について
- ・ 資料 5 福崎町・市川町合同バス旅体験について
- ・ 資料 6 神姫バス路線のダイヤ改正について
- ・ 資料 7 巡回バス「サルビア号」西治（下庄）バス停の一時移動期間の延長について

3 協議事項

(1) 巡回バス「サルビア号」の運行再編について

事務局 協議事項に移ります。議事進行は、第6条第1項の規定により会長
にお願ひします。

会長 それでは、協議事項(1)「巡回バス「サルビア号」の運行再編等」につ
いて事務局から説明していただきます。

事務局 (資料1により説明)

(2ページ)

利用者説明会の実施状況です。希望があった集落に説明会を実施しまし
た。川東は10地区に対して実施し、226名に参加いただきました。川西
は9地区に対して実施し、240名に参加いただきました。合計、19地区、
466名に参加いただきました。

次、町民の皆さまからの意見についてです。

総合計画アンケートの自由意見では、「満員時の対応」「高齢者の通勤対
策」「買い物弱者対策」が必要というご意見がありました。

利用者説明会での意見です。

川西地区では、「午前中に帰れない」「午後からの運行が遅い」「買い物後
の荷物が重いのに乗り場まで遠い」といった意見がありました。

川東地区では、「バス停に屋根がないので雨天時に困る」「ベンチが欲し
い」「日曜・祝祭日などで行事がある日には運行してほしい」などの意見
が寄せられました。また、「よく分からないので体験ツアーをして欲しい」
という意見は全地区から寄せられています。

特に川西地区は利用者が増えていることもあり、要望が強くありました。
バス停の屋根・ベンチ設置要望については、屋根は難しいのですが、来
年度はベンチを設置していけたらと考えています。川東地区は利用者が
伸びていませんので、引き続き周知を進めていきます。

(3ページ)

令和2年4月改定についてです。

まちなか便は、満員時の積み残し等について神崎交通、神姫バスとの協
議、陸運部からの指導を受けながら、川西便との連携強化等でクリアで
きるということで、4月からの改編は考えていません。

川東便は、利用者数が伸び悩んでいますので、引き続き利用促進や広報
活動の継続をしていきたいと思ひます。改編は考えていません。

買い物バス、市川連携、大学バスについても利用促進等の継続をしてい
くということで、改編は考えていません。

大きな改編を考えているのは、川西便です。具体的には「午前中に帰れ
ない」「午後からの運行が遅い」というご意見に対応し、1便目と2便目
を統合し改編したいと考えています。これにより午前は40分程度早く終
わります。最終便も30分程度早く終わるということで、利用者負担の軽
減や利便性の向上が図れます。また、乗務員の休憩時間が守られ就業規
則の遵守が期待でき、運行経費も軽減できると考えています。

(4ページ)

現行の運行体系です。1便目は田口からラ・ムーまで行って長野まで帰
ってきます。2便目は長野から出て同じような所を通っているのですが、
その2つをまとめるような形になります。

(5 ページ)

変更予定運行体系です。1 便目は、山崎から出てA便のルートで田口まで行き、長野からB便のルートを通していくというような形で統合を考えています。

(6 ～ 7 ページ)

具体的な時刻表です。始発が山崎、田口まで行って帰ってきます。そして、長野からはB便のルートということで進めます。午前中の最後の便が12時46分、最終便は18時40分となり早く終わることになります。時刻表が見にくくなりますが、運行の本数が増えることで利便性も高まり、就業時間の短縮もできるような改編を考えております。

(8 ページ)

統合便(1・2便目)の詳細路線図です。山崎から青のルートで行って緑のルートに合流するよう設定しています。

(9 ページ)

1日の運行の流れです。水色の部分1便目と10便目が統合便です。運行本数は10便になりますが、今と同様に行き3便帰り3便は確保していきます。

(10 ページ)

川東便のバス停の新設です。後程説明しますが、ふくひめ号と共用という事でバス停を増やします。

(11 ページ)

板坂新田南(郵便局前)バス停留所の移転についてです。

経緯について説明します。令和元年8月、高岡小学校から板坂郵便局前の横断歩道が危険箇所として移設要望がありました。これを受け、12月に横断歩道の北側移設が決まりました。移設後の横断歩道と板坂新田南(郵便局前)バス停との距離が非常に近く危険なため、板坂郵便局敷地内へバス停を移転し、利用者の安全を確保するという事で協議が整いました。

バス停の移転時期は令和2年4月1日としていますが、2月20日までは横断歩道が移設されると聞きましたので、横断歩道が移設されれば速やかにバス停の移転をさせていただきます。

(12 ページ)

郊外便路線図です。基本的には変わりませんが、中島(精米所前)バス停を追加しています。

会 長 バス停の移転について、警察の方も移転したほうが安全という認識でしょうか。

委 員 はい。

委 員 統合便について。資料1、8ページに「寄らないバス停」が記載されていますが、ここを利用されていた方はどうなりますか。

事 務 局 山崎は元々1便目は寄っていませんでした。ライフ前・辻川観光交流センター前についても、寄っていません。基本的には今と同じ流れです。

会 長 他に何かありませんか。

(なし)

会 長 採決に入りたいと思います。

協議事項（１）「巡回バス「サルビア号」の運行再編等」について賛成の方は挙手をお願いします。

（全員挙手）

会 長 協議事項（１）について本協議会の協議が整ったものとします。

（２）福崎町・姫路市連携コミュニティバス（ふくひめ号）の運行再編等について

会 長 協議事項（２）「福崎町・姫路市連携コミュニティバス（ふくひめ号）の運行再編等」について事務局から説明していただきます。

事 務 局 （資料２により説明）

こちらの資料は１月２４日に姫路市公共交通会議陸運部会で審議いただき、承諾を得た内容と同様の資料です。

（２ページ）

前回と同じ内容になります。令和元年１０月１日から令和３年３月３１日までの１年半、社会実験として実施しています。現行の運行便数は１２便です。トヨタ・モビリティ基金を財源に運営しています。

（３ページ）

目標収支率、目標利用者数を記載しています。

令和元年度末では収支率が１２％、利用者数は３８人／日以上で目標を設定しています。令和２年度末には、収支率２０％、利用者数５６人／日で計画を立てています。

（４ページ）

ふくひめ号利用者数です。赤の線が目標の数字です。超えている日もありますが、少し足りていないという状況です。３箇月の合計は２,３１７人で、平均すると３２～３３人／日です。

（５ページ）

月別実績です。平日は比較的堅調に推移していますが、土曜日の利用が予想はしていましたが苦戦しています。こちらは溝口ニュータウンの自治会に危機感を持っていただき、運行ツアーを組んで頑張ってください。

（６ページ）

曜日及び便別実績です。土曜が少なく、金曜が比較的多いという印象です。１・２・３便と８便は通勤便ですので、比較的堅調です。

夜の便、１１・１２便はなかなか利用が伸びていません。

（７ページ）

バス停別実績です。□で囲んでいるところが利用が少ないバス停です。

利用の多いバス停（１００人以上）は、溝口駅 １,２６８人、溝口ニュータウン ７９２人、福崎駅前 ５７１人、工業団地では石塚硝子前、凸版印刷前、日本レイヤー前、ＩＤＥＣ前で多く利用いただいています。福崎町に来ていただく便については、ライフ前の利用者が多いです。

利用の少ないバス停（３０人未満）は、ラ・ムー前、文化センター前、八反田南、サミットスチール前、辻川観光交流センター前、西谷です。周知等を進める必要があると考えています。

（８ページ）

利用者アンケート及び企業アンケート結果の抜粋です。町内は１,６８０戸

に配布し、回収は 392、回収率は 23.3%でした。

姫路市については、溝口ニュータウンの全戸 407 世帯に配布させていた
だきまして回収は 274、回収率 67.3%でした。

全体では 2,087 分の 666 ということで、32%程度の回収率でした。

(9 ページ)

行きたい場所についての回答結果をまとめたものです。

一番多かったのは旬彩蔵です。他には図書館、フレッシュバザール、マ
ックスバリュ（溝口店）に行きたいという希望が多くありました。

(10 ページ)

企業アンケートの抜粋です。設問が多く、また年末の忙しい時期という
事もあり、回収率が低く 57.5%です。対象 33 社中、19 社にご回答いた
だきました。

通勤手段として利用いただいているのは 10 名、4 社ということでした。
これは企業の総務系にお尋ねした結果なのですが、実際に利用されてい
るのは 16 名 8 社です。また、この 4 月から利用したいと考えられている
方が 10 名いらっしゃいます。

利用する際の問題点としては、「通勤手当が多くなる」「ふくひめ号が満
車で乗れない」「会社からバス停までの距離が遠い」「運行が通勤時間や
退社時間に合わない」「運行本数が少ない」「日・祝日の運行がない」な
どがあげられました。中でも一番多かったのが、運行が通勤・退社時間
に合わないという意見でした。

(11 ページ)

また、神崎郡自立支援協議会と連携しておりますので、こちらについて
も聞いています。障がい者の法定雇用率について 19 社中、満たしている
のは 8 社 (42.1%)、雇用しているが雇用率は満たしていないのは 6 社
(31.6%)、雇用していない 1 社 (5.3%)、適用外が 4 社 (21.1%) とな
っています。37%程度が満たせていないような状況です。

従業員増員の意向については、増員を考えているのは 13 社 (68.4%)、
増員を考えていないのは 6 社 (31.6%) です。

増員の意向のあるこの 13 社について、求人について尋ねたところ、思っ
たように増えているのは 1 社 (7.7%)、応募が少なく思ったように増や
せていないのは 12 社 (92.3%) 駐車場の空きがないため思ったように
増やせていないのは 1 社 (7.7%) となっています。

自由意見としては、「バスの運行は企業にはメリットしかない、安定的に
運用できれば工業団地の発展に繋がる」「スーツケースなど大きい荷物を
持って乗降しにくい」「年中無休の事務所のため日曜、祝日が運休であれ
ば利用できない」等の意見がありました。

(12 ページ)

運行再編の考え方についてです。

運行実績等を勘案した上でのダイヤ改編の実施、自治会等の要望を受け
ての新設バス停設置を考えています。こちらは溝口ニュータウン北、吉
田北、西治北、図書館のバス停を新設します。

工業団地内のバス停については、標柱追加、側溝蓋かけ、照明対策を実
施します。

姫路市側の交通空白（不便）地解消のためのルート変更及びバス停設置です。こちらは後ほど説明させていただきます。

（１３～１５ページ）

運行体系の変更案です。現行１２便ですが、これをまとめて１１便に変更したいと考えています。通勤便であるＡ便・Ｂ便のルートは基本的に同じです。○を付けている西治北と香寺北公民館前のバス停が新設になります。Ｃ便も基本的には同じですが、便数が１便減ります。

Ｄ便は大きく変わります。現行は文化センターから福崎駅を通過して工業団地へ向かうのですが、旬彩蔵・図書館への要望が強いため、この２箇所をルートに追加します。溝口ニュータウン北、香寺北公民館前にもバス停を追加します。これまでは溝口駅から国道３１２号線に出ていたのですが、姫路市さんから交通空白地を解消したいという要望もあり、船津方面にルートを変更します。宮脇口は神姫バスさんとの接続を勘案したものとなっています。そこから船津の宮脇や八幡を通り、戻ってくるような形を考えています。この連携便は現在４便ですが、夜の１便を追加し計５便ということで充実させていきたいと思っています。

（１６～１７ページ）

変更の考え方です。★印を付けているところが大きく変わっています。通勤便です。ＡＢＣ便は基本的に同じですが、運行時間を少し変更しています。４便については現行の運行開始時間８時５２分発を８時２７分発に変更することで、通勤便にも使えるようにしました。それに伴いバス停も増えることになります。また、神姫バスとの接続向上も図りました。夕方便は８便目から１１便目です。現行は１２便までですが、１１便と１２便を統合する形で考えております。

連携便です。５便目６便目は、神姫バスさんとの接続向上に重きを置いた時間設定となっております。

（１８～１９ページ）

運行の時刻表です。ＡＢＣ便はほとんど変わりませんが、若干時間が延びています。

Ｄ便は大きく変わっています。４便目の神姫バスとの接続ですが、ふくひめ号が８時５３分に宮脇口に着くことで、８時５８分のマリア病院行きに乗り換えができるようになっていきます。

マリア病院からの帰り便は１２時２分着です、１２時１２分のふくひめ号で帰ることができます。１４時３２分着は１４時４０分の便で帰ってくるような設定にしています。

（２０～２５ページ）

これに伴いまして、ふくひめ号バス停の新設・廃止についてです。バス停の新設９か所、廃止２か所です。

（２６ページ）

企業定期の導入についてです。企業から、持参人式の企業定期の導入について申し出がありました。利用促進にもつながるということで、前向きに考え、新たに企業定期の項目を設けたいと思っています。１箇所月定期券は一般よりも千円高い５,０００円、６箇所月定期券は一般よりも５千円高い２５,０００円としました。企業定期を購入できるのは福崎町又は姫路市

に本社・支社等の事務所、事業所等を設置している企業を考えています。
(27ページ)

スケジュール等です。1月15日に連携団体協議(第3回ふくひめ号運行社会実験実施協議会)で内容の説明をさせていただきました。1月24日の姫路市公共交通会議で協議いただき、承諾をいただいています。そして、本日も承認いただければ4月1日からふくひめ号運行再編という事で進んでいきます。6月頃には、利用者及び企業に対して、内容を変えて再度アンケート調査を実施します。

社会実験終了後の継続運行の可否について、福崎町、姫路市を中心として協議を実施し、秋頃には本格運行可否の判断を行う予定です。

会 長 姫路市から追加説明はありますか。

姫 路 市 24ページ、運行図(案)をお開きください。ふくひめ号が走っているのを見た周辺自治会から利用させてほしいとの要望が出てきました。また、船津町からも八幡などは生活圏が福崎町なので利用したいとの要望が出てきました。今の実績からすると若干目標に足りていないということもあり、できれば新しく乗っていただく方を増やしたいということで、地元の要望を受け、姫路市地域公共交通会議陸運分科会に諮らせていただきました。できましたら、こちらのルート変更を進めていただければと考えています。

会 長 こういう変更については、トヨタさんからクレームが付いたりしませんか。

事 務 局 事前に確認しています。

会 長 秋には本格運行の可否について判断するのですが、微妙な線になっているということでしょうか。より利便性を高めて利用者を増やすということが大切かと思えます。

他に何かありませんか。

(なし)

会 長 採決に入りたいと思います。

協議事項(2)「福崎町・姫路市連携コミュニティバス(ふくひめ号)の運行再編等について」賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

会 長 協議事項(2)について本協議会の協議が整ったものとします。

(3) 夢前町前之庄地域デマンド型乗合タクシーの本格運行開始について

会 長 協議事項(3)「夢前町前之庄地域デマンド型乗合タクシーの本格運行開始」について姫路市から説明していただきます。

姫 路 市 (資料3により説明)

(2ページ)

資料をご覧ください。こちらは姫路市初のデマンド型乗合タクシーです。昨年10月15日開催の第3回福崎町地域公共交通活性化協議会で運行内容については協議、承認いただきました。運行開始時期について、各種申請手続きや資格取得等の関係もあり、神戸運輸監理部からの助言もいただき運行開始時期については書面により協議させていただく予定でした。しかし、1月に姫路市地域公共交通会議陸運分科会及び福崎町地

域公共交通活性化協議会が開催されるということになりましたので、この場をお借りしてご審議いただきたいと思います。

運行事業者の高岡タクシーは現在も申請手続き中ではありますが、審査等が順調に進んでいるとの報告を受けております。このため本格運行へ移行したいと考えています。なお、こちらは1月24日開催の姫路市地域公共交通会議陸運分科会で承認をいただいています。

(3ページ)

運行内容です。昨年10月の本会で協議いただいた内容と全く同じです。

(4ページ)

運行開始日です。地域内ルート本格運行は令和2年3月3日(火)から、予約受付は令和2年2月25日(火)からです。

福崎町ルート本格運行は令和2年3月5日(木)から、予約受付は令和2年2月27日(木)という形で運行を始めたいと思っています。現在申請手続き中という事もありますが、いま一度地域に入り、本格運行が開始されるという説明や、利用方法の確認・周知・利用促進をしていきたいと思っています。万一、運行開始日に変更が生じた場合、事務局一任により決定させていただき、次回開催時に報告させていただきたいと思っています。

会 長 運行開始日が違うのは運行曜日が違うからですか。

姫路市 はい。

会 長 他にありませんか。

委 員 去年は(神崎交通として)姫路市と連携していました。私どもは昨年9月にこの件が公募・入札となった時に「12月16日から開始」ということでした。手続きには膨大な資料作成が必要であり、このスケジュールでは受けられないと説明しました。私どもはこの日程では受けられないという説明をしたのですが、これだけ遅れるのであれば十分にできたのではないかと思います。どうなっているのかお答えいただきたい。

姫路市 当初は12月開始ということでした。10月開催の本会でも、予定がずれ込むという話があったと思います。社会実験では21条で運行しましたが、今回4条の取得に伴う各種手続きや書類作成等に時間を要したものです。

委 員 私も「12月に書類はできない」と姫路市に再三言いました。それでも12月開始と言われたので、辞退させていただきました。あのスケジュールは無謀です。以降、何の説明もなくこの場を迎えています。もう少し調べて、また運輸局と内容を相談してから公募を進めるべきでした。どういう流れでそうなったのか、そのあたりの説明を求めます。

姫路市 公募にかかる期間は2～3箇月であると内部では協議させていただきました。しかし、蓋を開けてみると、実際にはそのような期間設定はできなかったのが現実です。確認はさせていただいたのですが、私どもが知り得ないところもあり、考えがそこまで及ばなかったというところもあります。そういったことで遅れてしまったものです。

会 長 お詫びしなければいけない案件ではないのですか。

姫路市 お詫びという案件でもないと思います。10月の会議でも「12月開始」というのはお示しさせていただきましたが、委員から「非常にタイトな

スケジュールであるため難しいのでは」との指摘もありましたので、書面協議というような形で協議いただきました。

会 長 他に何かありませんか。

(なし)

会 長 採決に入りたいと思います。

協議事項(3)「夢前町前之庄地域デマンド型乗合タクシーの本格運行開始」について賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

会 長 協議事項(3)について本協議会の協議が整ったものとします。

(4) 駅バス社会実験について

会 長 協議事項(4)「駅バス社会実験」について市川町から説明していただきます。

市 川 町 (資料4により説明)

前回の協議会で協議いただき、社会実験を令和2年1月6日から開始しています。改めて概要を説明します。

駅バスは福崎駅止まりの列車の救済ということで、福崎駅から甘地駅・鶴居駅までを運行しています。運行日は月曜から金曜の平日のみで祝日は除きます。

運行時刻については姫路発 21 時 58 分の列車に乗った際の福崎駅止まり 22 時 24 分着の乗り継ぎとして、福崎駅 22 時 29 分、甘地駅 22 時 34 分、鶴居駅 22 時 43 分で運行しています。運賃は1乗車100円です。

利用状況について。1月27日までの実績です。運行日数15日、利用者数22人、1日あたり平均1.5人となっています。1人以上であれば本格運行を実施するということで進めていましたが、一旦3月31日で社会実験を終了し精査させていただきます。4月以降の運行については、2月上旬に地域公共交通会議で運行休止の書面協議をさせていただきます。2月下旬に事業計画変更事前届出書(路線休止)を4月1日から7月31日までとして提出します。

3月31日に駅バス社会実験は終了となり、その後この3か月間の社会実験結果を精査しまして、停留所の見直しや運行ルート、運行時刻を利用者の意見を聞きながら見直していきたいと思います。

利用者が1人に満たない場合は本格運行しませんので、廃止届をしたいと思いますが、こちらの時期は決まっていません。

本格運行をする場合は、6月議会へ補正予算要求をします。今のところ6月25日が議会最終日となっていますので、議決後、地域公共交通会議で駅バス運行再開の協議をいたします。社会実験とあまり変わらない内容の場合は書面協議で進めさせていただきます。運行時刻や停留所など大幅な変更がある場合は、対面協議を開催させていただこうと思っています。その後8月に駅バスの本格運行を開始したいと思っています。この1か月間で利用者22人は、思ったよりも乗っていただいている印象です。昨日の神戸新聞にも取り上げていただき、夜間帰宅支援バスという名称も付けていただきました。1月の町広報や新聞折り込みで周知していますが、まだまだ町内でも知らない方がいらっしゃいますので、2

月から、鶴居駅と甘地駅で広告入りのティッシュを配布する予定です。
今後も利用促進に向けての啓蒙活動を行い、本格運行を目指していき
たいと思います。

会 長 説明が終わりました。何かご意見、ご質問がありましたらどうぞ。

委 員 本日の協議は「路線の休止の協議」ということでよろしいですか。

市川町 はい。

会 長 他に何かありませんか。

(なし)

会 長 採決に入りたいと思います。

協議事項(4)「駅バス社会実験」について賛成の方は挙手をお願いします。
す。

(全員挙手)

会 長 協議事項(4)について本協議会の協議が整ったものとします。

(5) 巡回バス「サルビア号」西治(下庄)バス停の一時移動期間の延長について

会 長 協議事項(5)「巡回バス「サルビア号」西治(下庄)バス停の一時移動
期間の延長」について事務局から説明していただきます。

事 務 局 (資料7により説明)

当初は書面協議をお願いし、ご承認いただいたていました。しかし、工
事進捗及び工程等を精査した結果、当初予定していた3月27日に工事
終了することが難しいため、バス停移動期間を西治長野線の通行が可能
となる期間まで延伸したいということで、急きょお諮りさせていただく
ものです。

会 長 説明が終わりました。何かご意見、ご質問がありましたらどうぞ。

(なし)

会 長 採決に入りたいと思います。

協議事項(5)「巡回バス「サルビア号」西治(下庄)バス停の一時移動
期間の延長」について賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

会 長 協議事項(5)について本協議会の協議が整ったものとします。

4 報告事項

(1) 福崎町・市川町合同バス旅体験について

会 長 報告事項(1)「福崎町・市川町合同バス旅体験」について、事務局に説
明していただきます。

事 務 局 (資料5により説明)

10月の協議会で報告させていただいた分の結果報告です。11月26
日に市川町と共同で、神崎交通の全面バックアップを受けて実施しまし
た。高岡小学校からせせらぎの湯、にゅうにゅう工房を経て市川町のコ
ミュニティバスに乗り、市川町役場で乗り換えて福崎町市川町連携コミュニティバスに
乗り、福崎町役場でサルビア号の川西便に乗り換え、高岡の郵便局前ま
で帰るという形です。福崎町からは高岡小学校5・6年生18名と引率

の先生2名に参加いただきました。

せせらぎの湯では足湯に浸かり、思い出博物館では蝶の標本を見るなど非常に喜んでいました。その後、マイクロバスでにゅうにゅう工房に行きバターづくり体験を楽しみました。市川町コミバスで市川町役場に行き連携便に乗り換える際には、市川町から行っていたこども園の園児が待っており、ひまりんも出迎えてくれました。

この様子は神戸新聞でも紹介していただきました。今月号の町広報にも掲載しています。子供の頃から公共交通に親しむことが大切であると思いますので、今後も交通事業者と協力しながら、色々な企画で利用者を増やす取り組みをしていきたいと思っています。

会 長 これは学校行事なのですか。

事務局 はい。校外学習という形で実施していただきました。29年度は神姫バスにご協力いただき、八千種小学校で乗車体験・バリアフリー教室を実施しました。来年以降も順番に小学校でやっていけたらと思います。

(2) 神姫バス路線のダイヤ改正について

会 長 報告事項(2)「神姫バス路線のダイヤ改正」について及び報告事項について神姫バスに説明していただきます。

委 員 2020年度 of バス路線ダイヤ改正について報告します。昨今問題となっている乗務員不足等により、昨年度に引き続き減便をさせていただきます。詳細について随行者より説明いたします。

神姫バス (資料6により説明)

姫路→北条便についてです。姫路駅20:35発の最終バスについて、調査をいたしました。その間、福崎町内での1週間の利用が0人となっており、やむを得ず廃止させていただく予定です。

西光寺経由の福崎→姫路便についてです。こちらも福崎駅12:37発のバスは福崎町内での1週間の利用が1名でした。かなり低迷しており、こちらも減便を検討しています。

香呂経由の姫路→福崎便についてです。姫路駅16:50発の福崎駅行も減便を検討しています。

今後、先ほど説明のあったモビリティマネジメント活動のような活動についても継続していき、利用促進を図っていきたいと考えていますので、大変恐縮ですが弊社の案を報告します。土日祝日ダイヤとハイウェイバスのダイヤ改正についても予定していますので、こちらは追って事務局にご報告するとともに弊社HP等で告知いたします。

会 長 路線のうち、福崎町部分だけがなくなるのですか。

神姫バス それもありますが、別の姫路市内で終わる路線に変えさせていただき運行を予定しているものもあります。福崎町にかかわるものですので「減便」という記載をさせていただきました。

会 長 利用者が0人では何とも言えません。神姫バスのご事情も理解しないといけないと思います。

5 その他

会 長 5 「その他」について何かありますか。

(なし)

会 長 ないようですので、事務局に司会を戻します。

6 閉会

事 務 局 会長ありがとうございました。

以上をもちまして、令和元年度第4回福崎町地域公共交通活性化協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

—以上—